



## 【速報】木曾川水系 滑川(北股沢)での土砂崩壊

### 記 者 発 表 資 料

#### 1. 概 要

9月19日(水)、ヘリコプターによる調査の結果、木曾川水系 滑川右支川北股沢にて新たな土砂崩壊を確認しました。

#### 2. 内 容

多治見砂防国道事務所発注の工事受注業者から滑川上流に崩壊跡を確認したとの一報を受け、ヘリコプターによる調査を行った結果、土砂崩壊を確認しました。

堆積土砂量は幅40メートル、一番高い箇所で高さ10メートル、長さ140メートルの約1万立方メートルと推定されます。なお、上流側に湛水はありません。

なお、崩壊箇所の下流には 滑川第1砂防堰堤 及び 治山ダム があり、約6万立方メートルの土砂を調節できる容量が確保されているため緊急性は低いと判断しています。

#### 3. 資 料 添付資料 1 枚

#### 配 布 先

木曾合同庁舎記者室、日刊建設工業新聞、日刊工業新聞社、建通新聞社、建設通信新聞社、日本工業経済新聞社、新建新聞社、長野県政記者クラブ

#### 問 い 合 わ せ 先

多治見砂防国道事務所 副所長 ヤマモト ユキヤス 山本 幸泰 TEL 0572-25-8024 FAX 0572-25-1038  
サボウ チョウサカチョウ 砂防調査課長 オガワ ミツオ 小川 光生

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910** (通話料無料・24時間受付)

# 滑川(北股沢)における土砂崩壊

- ・新しい土砂崩壊が発見されたが、溪流沿いの表層崩壊と推定される。
  - ・土砂堆積形状 [ 幅 約40m、最大高さ 約10m、長さ 約140m ]
  - ・土砂堆積 上流側には湛水はない。
- (上空からのヘリコプター調査より)

